

自動録画防犯カメラ 日本語取扱説明書

201606h ver1.0



保証期間1年

1. 目次

1.目次	1
2.内容物	2
3.ご利用についての注意	3
4.各部の機能	4
4.1. 前面	4
4.2. 裏面	5
4.2. 内部	6
5.カメラの準備	7
5.1. ケースの開閉	7
5.2. バッテリーを入れる	7
5.3. SDカードの挿入	8
5.4. 固定方法	9
5.5. 壁掛け用のスタンドについて	9
5.6. すぐに使いたい場合には?	10
6.カメラの操作方法	11
6.1. 撮影モードの切り替え	11
6.2. パネルの操作方法	12
6.3. 各種設定について	13
6.4. 夜間撮影について	17
6.5. 通常(防犯)モードについて	18
6.6. 動作検知の作動範囲の確認	18
6.7. ファイル形式について	19
7.パソコンとの接続について	19
8.製品仕様	21
9.トラブルシューティング	22
10.サポートのご案内	23

この度は「自動録画防犯カメラ」をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。
この「自動録画防犯カメラ」は赤外線ライトを内蔵し、夜間や野外などで長期間自動的に録画や静止画を撮影する防犯カメラです。この取扱説明書をよくお読みになり正しくご利用下さい。

2. 内容物

ご利用前に内容物をご確認下さい。

- ① カメラ本体
- ② ネジ止め式スタンド
- ③ 固定用ベルト(中箱の下にあります)
- ④ USBケーブル
- ⑤ 日本語マニュアル(この冊子です。)



Note:

- レンズおよび液晶面の保護フィルムを剥がしてからご利用下さい。

3. ご利用についてのご注意

本製品およびアクセサリは正しくお使い下さい。誤って利用すると商品の破損や思わぬケガをする場合がございます。

- この製品は個人での利用を前提に設計されています。録画した映像の個人情報等の取り扱いについては十分ご注意ください。
- カメラ本体、付属のアクセサリや包装されているビニール袋などを小さいお子様のそばに放置しないようご注意ください。
- 万が一カメラ本体内部に水が入った場合には直ちに電源をオフにし、バッテリーを外し十分乾燥させてからご利用下さい。もし動作しない場合には弊社サポートまでご連絡下さい。
- 落下などカメラに大きな衝撃を与えないで下さい。高所に設置する場合には付属の固定ベルトなどでしっかりと固定してご利用下さい。
- カメラを分解したり、改造を加えないで下さい。破損や故障の原因となり保証対象外となります。
- 正しい乾電池または付属の電源ケーブルを利用してご利用下さい。異なるケーブルや電池を利用すると破損や火災の原因となります。
- 落雷など悪天候の元で利用しないで下さい。本体破損の原因となります。
- この製品は防犯その他個人での利用を前提に設計されています。録画した映像の個人情報等の取り扱いについては十分ご注意ください。

4. 各部の機能

4.1. 前面

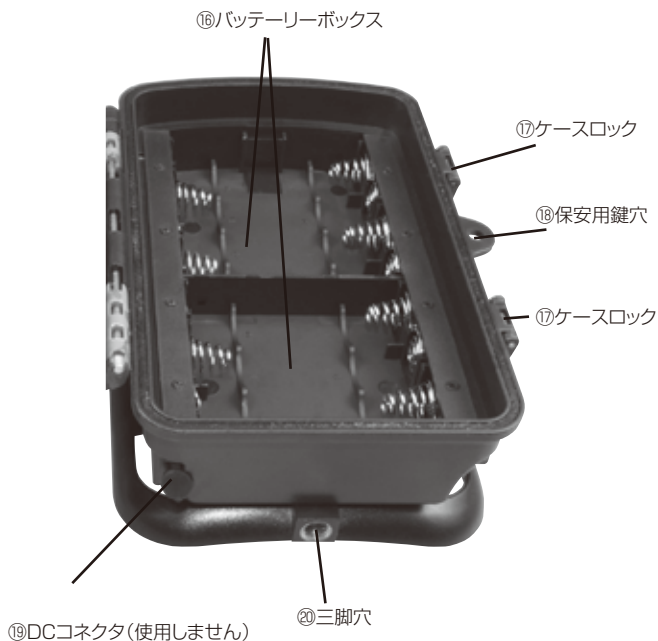


- ① 周囲の明るさを判断して、赤外線撮影に切り替わります
- ② 赤外線が照射されるライト。
- ③ 動作検知機能が作動しているかどうか確認できます。(テストモード時)
- ④ ケースをロックします。
- ⑤ 音声記録用のマイク
- ⑥ 撮影用カメラレンズ。夜間撮影時には赤外線フィルターが付きます。
- ⑦ ケースを開けられ無いようにカギ(別売)を取り付けできます。
- ⑧ 動きを検知するセンサーです。

4.2. 裏面



- ⑨ 設定画面や記録したデータを表示出来ます。
- ⑩ ケースを開けられ無いようにカギ(別売)を取り付けできます。
- ⑪ メニュー画面などを操作するボタン。
- ⑫ 記録したデータを再生する際のスピーカーです。
- ⑬ SDカードを入れる挿入口です。
- ⑭ 電源のオン、オフやモードを切り替えるスイッチです。
- ⑮ パソコンと接続するためのUSBコネクタです。



- ①⑥ 単三電池4本または8本を使用します。
- ①⑦ ケースをロックします。
- ①⑧ ケースを開けられ無いようにカギ(別売)を取り付けできます。
- ①⑨ 外部電源コネクタ(仕様しません)
- ②⑩ 三脚などに取付ける際に使用する穴。

5. カメラの準備

5.1. ケースの開閉について

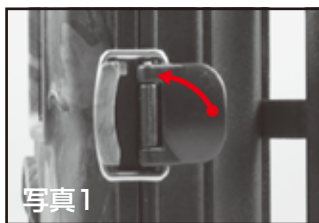


写真1の様にケースロックの爪を起こし、ケースのフックを外して下さい。
再びロックをする場合には写真2の赤丸部分をプラスチックの突起にかけ、フックを倒して元の位置に戻して下さい。

5.2. バッテリーを入れる

ケースのロックを外し、本体を開くと電池ボックスが現れます。
写真のツメを下ろして電池フタを開け、単三電池4本または8本(別売)を入れて下さい。**電池を入れる時は必ず電源をオフして下さい。**
誤動作や故障の原因となります。



Note: 単三電池4本で最長約3ヶ月、8本利用で最長約6ヶ月ご利用頂けます。

**Note:**

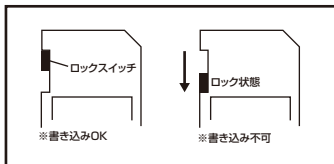
- マンガン電池や充電式電池もご利用頂けますが、電圧が低いため誤動作を起こす場合がございます。通常は新品のアルカリ単3乾電池をご利用下さい。
- 電池残量が少なくなると警告音になります。その場合速やかに乾電池を交換して下さい。乾電池を交換する場合には一度に全ての乾電池を交換して下さい。

5.3. SDカードを挿入する

本製品をご利用になる場合には必ずSDカードを挿入した状態でご利用下さい。SDカードは ~32GB(class 10以上推奨)がご利用頂けます。



ラベル面を上にして、カチッと音がするまで奥に押し込んで下さい。取り出す場合にはカードを少し押し込むとバネの力でカードが押し出され取り出すことができます。



SDカードがロック状態になっていると録画や撮影ができません。必ずロックスイッチを確認して挿入して下さい。

5.4. 固定ベルトの取り付け

本製品を木や柱などに固定する場合に付属の固定ベルトをご利用下さい。
取付方法は下の写真を参考に取り付けして下さい。



※カメラがしっかりと固定されるようベルトをきつく調整して下さい。

5.5. 壁掛け用スタンドの取り付け

壁掛け用スタンドを利用することで本製品をしっかりと壁に固定することができます。

A:ドリルホール

B:カメラ三脚ネジ

(※本製品の下部にネジ穴があります。)

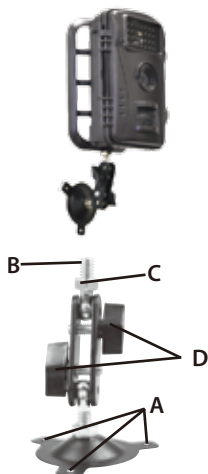
C:固定用ボルト

D:角度調整用ネジ



Note:

壁に固定する為には、壁に穴を開ける必要があります。お客様ご自身で壁への固定が難しい場合にはリフォーム業者などにご相談下さい。



5.6. すぐに使いたい場合には？

「5.カメラの準備」が完了し、時計設定をすればすぐに本機を使うことができます。出荷時に下記の様な設定となっております。特に変更の必要が無ければ、そのままスイッチを「ON」に移動する事ですぐにご利用頂けます。

撮影モード:静止画撮影

写真サイズ:2M

最低撮影間隔:30秒

タイムスタンプ:オン

パスワード設定:無し

シリアル番号(機体番号)設定:無し

小電力モード:オン

時計設定:下の内容を確認して時計を設定して下さい。

◎時計設定

スイッチをテストモードに移動、MENUボタンを押してメニューを呼び出し、▲▼ボタンを押して「時計設定」に合わせOKボタンを押す。

本機の内部時計の設定をします。▲▼で数字の増減 ▶◀ で項目の移動(年・月・日付・時間・分・秒)してOKで決定となります。OKを押すとメニュー画面に戻ります。



Note: 詳しい操作方法については「7.カメラの操作方法について」をご確認下さい。

6. カメラの操作方法


カメラを実際に設置する前に動作確認を行って下さい。本製品には実際に撮影できる範囲や動きを確認するための「テストモード」がございます。初めにテストモードで録画の環境を確認してからカメラを設置する事をおすすめします。


6.1. モードの切替について


5.1.を参考に本製品を2分割に開いて下さい。カメラ本体下部の右側にモード切替スイッチがあります。


- **OFF:** スイッチOFF。完全に電源がOFFになります。
- **TEST:** 撮影範囲の確認や記録されたデータの再生時に利用します。
- **ON:** 実際にカメラを運用する時に利用します。



 **Note:** スイッチ切替時に「メモリ初期化中」と表示される場合がありますが、SDメモ리카ード内のデータは初期化(削除)される事はありません。

 **Note:** 各スイッチの切り替えはゆっくり行って下さい。電源をONにする場合でも一旦「TESTモード」に切り替えてから、スイッチをONに切り替えて下さい。

 **Note:** テストモード時に前面のLEDランプが点灯する場合があります。これは動作検知の検知範囲を確認する為のLEDランプとなります。詳しくは「6.6. 動作検知の作動範囲確認」を確認下さい。

 **Note:** USB電源を利用した場合、OFFスイッチは機能しません。スイッチがOFFの位置にあっても電源がONの状態になります。またそのままUSB電源を取り外しても、電源がONのままになります。その場合、スイッチを一旦「テストモード」に移動してから、再度OFF状態にして下さい。

6.2. 操作方法について



1) 操作パネルについて

カメラを実際に設置する前に動作確認を行って下さい。本製品には実際に撮影できる範囲や動きを確認するための「テストモード」がございます。初めにテストモードで録画の環境を確認してからカメラを設置する事をおすすめします。



各ボタンの操作方法について

以下の操作及び画質の設定や撮影方法を変更する場合は「TESTモード」から行って下さい。

- **MENU** :各種設定項目が表示されます。
- **REPLAY** :SDカードに保存された動画・静止画を再生します。
-  :動画撮影モードに切り替えます。
-  :静止画撮影モードに切り替えます。
- **SHOT** :手動で録画(または撮影)を行います。

- **OK, ◀, ▶** :メニュー画面内の項目について、決定または移動します。

再生モード時の操作方法

※TESTモード時に「REPLAY」ボタンを押すと再生モードになります。

- **REPLAY** :再生モードに移行します。もう一度押すとTESTモードに戻ります。
- **MENU** : (再生モード時)記録された動画(映像)の削除が出来ます。表示されたデータ、または全てのデータが削除できます。一度削除されたデータは元に戻りません。十分ご注意ください。
- **▲▼** :再生するデータを選択します。
- **▶◀** :映像を最大16倍まで拡大できます。(静止画のみ)
- **OK, SHOT** :動画の再生をします。もう一度押すと停止します。どちらのボタンを押しても同じ動作となります。
▲▼を押すことで再生モードの初期画面に戻ります。



6.3. 各種設定について

動画の撮影方法や日時設定などはテストモードから行います。

※各項目説明の**太字**は初期の設定内容となります。

本体のスイッチを「TEST」に移動して、テストモードに切り替えて下さい。テストモードに移動後、メニューボタンを押すことで設定画面に切り替えられます。各種設定の内容は次の通りとなります。

▲▼▶◀ で項目を移動し「OK」で決定します。



Note: スイッチ切替時に「メモリ初期化中」と表示される場合がありますが、SDメモ리카ード内のデータは初期化(削除)される事はありません。

◎モード【選択項目】カメラ、ビデオ、カメラ+ビデオ

カメラ:静止画で記録します。

ビデオ:動画で記録します。

カメラ+ビデオ:初めに静止画で記録し続けて動画を記録します。

◎写真サイズ【選択項目】1M、2M、3M、5M、8M

カメラ(静止画撮影)モード時の画質を選択出来ます。数字が大きい方が画質が良くなりますが、データ容量が大きくなります。

・1M:約0.7M(解像度1280×720 16GBSDカードで約23000撮影)

・2M:約1.2M(解像度1920×1080 16GBSDカードで約13000撮影)

・3M:約1.9M(解像度2688×1512 16GBSDカードで約8400撮影)

・5M:約2.0M(解像度2892×1944 16GBSDカードで約8000撮影)

・8M:約2.9M(解像度3648×2048 16GBSDカードで約5500撮影)

※撮影環境により大きく異なります。目安としてお考え下さい。

◎ビデオサイズ【選択項目】720P、WVGA、VGA

録画される動画の画質を選択出来ます。数字が大きい方が画質が良くなりますが、データ容量が大きくなります。

・720P: 約30MB/10秒(解像度1280×720)
16GBSDカードで連続撮影約85分

・WVGA: 約22MB/10秒(解像度800×480)
16GBSDカードで連続撮影約120分

・VGA: 約12MB/10秒(解像度640×480)
16GBSDカードで連続撮影約220分

※撮影環境により大きく異なります。目安としてお考え下さい。

◎写真番号【選択項目】1P、2P、3P

静止画撮影時、一度に複数の写真を撮影します。(連続撮影)1枚~3枚まで選択できます。なお、写真画質を8Mに設定した場合3枚連続撮影は出来ません。

◎ビデオ長さ【選択項目】10秒/1秒~10分

1回あたりの撮影時間です。指定した時間で一度保存します。(録画は停止しません)1秒~60秒まで1秒単位。60秒以上は、3分、5分、10分の指定ができます。

◎間隔【選択項目】30秒/5秒~60分

初めに録画された後、次の録画を始めるまでの間隔を調整します。連続で撮影しSDカードが無駄なファイルで溢れてしまうことを防ぎます。

5秒~59秒まで1秒単位、1分~60分まで1分単位で設定できます。

◎タイムスタンプ【選択項目】オン・オフ

撮影時に撮影時間等を記録する機能についてオン・オフの切り替え。静止画撮影時は「月の満ち欠け(月齢)」「温度(華氏)」「温度(摂氏)」「日時」が記録されます。

※動画撮影時は日時のみとなります。

◎タイムスイッチ【選択項目】オン・オフ(オンの場合には更に時間指定)

タイマー設定することで指定した時間のみ動作させる事ができます。夜間のみ利用や定期的に無人になる時間などを指定する事で効率的に運用する事が可能です。

■動作をオンにした場合

動作をオンにした場合、引き続き動作時間の設定を行います。(※「タイムラプス設定」と表示されますがそのままご利用頂けます。)

開始h-m:動作の開始時間を24時間制で設定します。▲▼で数字の増減、

▶◀で項目(時間・分)の移動、OKで決定となります。

停止h-m:動作の終了時間を24時間制で設定します。▲▼で数字の増減、

▶◀で項目(時間・分)の移動、OKで決定となります。

◎パスワード設定【選択項目】オン・オフ(オンの場合には更にパスワードの設定)

パスワードの設定をする事でモード変更時や電源オンの時にパスワードを要求されます。正しいパスワードを入力しないと一切の操作を受け付けなくなります。

■動作をオンにした場合

4桁の数字(初期設定は0000)が表示されます。▲▼で数字の増減、

▶◀で項目の移動、OKで決定となります。



Note: パスワードは電源をオフにしても電池を抜いてもリセットされません。

パスワードをお忘れにならないよう十分ご注意ください。

万が一パスワードをお忘れになった場合には弊社サポートで保証期間内でも有償修理となりますので予めご了承下さい。

◎シリアル番号設定【選択項目】オン・オフ

複数台を同時に使用する場合など各カメラに4桁の固有番号を登録出来ます。登録された番号は記録された静止画に「ID」として表示されます。

■動作をオンにした場合

4桁の数字(初期設定は0000)が表示されます。▲▼で数字の増減、

▶◀で項目の移動、OKで決定となります。

◎タイムラプス【選択項目】オン・オフ(オンの場合には更に時間設定)

指定した時間の間隔を開けながら静止画または動画を撮影させます。雲が流れる様子や植物の成長などゆっくりとした変化を長時間撮り続ける場合などに利用出来ます。

■動作をオンにした場合

00:00:00と表示されます。左から時間:分:秒となり、▲▼で数字の増減、

▶◀で項目の移動、OKで決定となります。

例)1時間に1回、10秒間だけ録画したい場合。

モード選択で「ビデオ」を選択、ビデオ長さで10秒を選択、タイムラプスで

00:01:00と数字を変更しOKボタンで確定する。

◎小電力モード【選択項目】オン・オフ

バッテリーの電力が少なくなると自動的に赤外線LEDの光量を抑え、バッテリーの商品電力を抑えます。

◎言語【選択項目】英語・日本語・中国語など

メニュー画面などの表示言語を変更出来ます。通常は初期状態の「日本語」のままご利用下さい。

◎フォーマット【選択項目】はい・いいえ

SDカードのフォーマット(初期化)が出来ます。初めてお使いの場合にはまず本機でSDカードをフォーマットしてからご利用下さい。



Note: フォーマットの処理を行うと全てのデータは削除されます。



Note: フォーマットの処理を確認する確認画面は1度しか表示されません、ご動作にご注意下さい。

○時計設定

本機の内部時計の設定をします。▲▼で数字の増減▶◀で項目の移動(年・月・日付・時間・分・秒)してOKで決定となります。OKを押すとメニュー画面に戻ります。



Note: 撮影された時間や動作時間など全ての時間に影響しますので、運用前に設定して下さい。

○デフォルト【選択項目】はいいいえ

はいを選択すると工場出荷状態(各メニュー項目の太字)に戻ります。

○オートパワーオフ【選択項目】3分、**5分**、10分、オフ

テストモード時に自動的にスリープ(休止状態)になるまでの時間を設定できます。オートパワーオフでスリープ状態になった場合にはいずれかのボタンを押すことで元に戻ります。

○システム【選択項目】FW更新、FWバージョン

ファームウェアの確認や更新を行います。更新が必要な場合に別途ご案内致します

6.4. 夜間撮影について

本機は27個の赤外線LEDを搭載夜間の動画・静止画撮影が可能となっています。夜間撮影は周囲の明るさに応じ自動的に作動し、3m～15mの範囲内に動作する物体を感知すると自動的に撮影(または録画)を開始します。



Note: 録画または撮影は設定時に選択した撮影方法で撮影されます。



Note: 赤外線を利用して録画された映像は白黒となります。



Note: 赤外線の作動範囲(3～15m)以外では作動しない場合があります。

6.5. 通常(防犯)モードについて

テストモードにてアングルや撮影方法等を設定した後、スイッチを「ON」にスライドさせると実際の運用モードになります。

運用モードになると、画面右下にカウントが表示され、約5秒後に画面のオフと共に動作が開始致します。



6.6. 動作検知の作動範囲の確認

本機を設置する際、動作検知機能が作動する範囲を確認する事が出来ます。テストモード時、動作検知が反応するとLEDが赤く点灯します。動作検知の範囲から外れるとLEDは消灯しますので、どの程度の範囲で撮影可能か確認する事が出来ます。

センサーの範囲は上下左右で約60度、約15mの範囲で反応します。

※周囲の環境により異なります。



赤色LED



Note: 野外で木などに取付ける場合、樹の枝などがセンサーの妨げにならない様にご注意下さい。

6.7. ファイル形式について

録画された動画や映像は、SDカード内の DCIM/100MEDIAフォルダ内に記録されます。

また、記録された動画はAVI型式で記録され、Windows標準の動画再生ソフト「WindowsMediaPlayer」等で再生出来ます。

7. パソコンとの接続について

本機とPCをUSBで接続することで、SDカードに録画をした動画をPCで再生することができます。

※SDカードリーダー搭載のPCや、別途SDカードをお持ちの場合は、本機からSDカードを取り外して、直接接続いただいても結構です。

本製品の「USB接続ポート」にUSBケーブルを接続します。反対側を、パソコンのUSB端子にUSBケーブルを接続します。

※エクスプローラー上でリムーバブルディスクとして認識されます。

◎Windows7の場合、スタートボタン→コンピューターをクリック

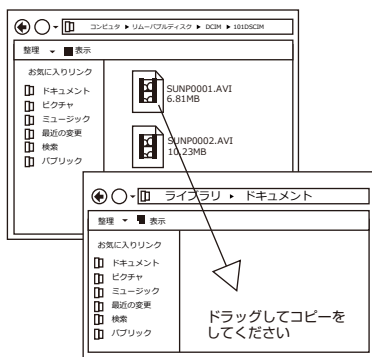
◎Windows8、10の場合、スタートボタンを右クリックし、エクスプローラーをクリックしてください。



「リムーバブルディスク」をダブルクリックで開き、「FilmScanner」フォルダ内の「MOVIE」フォルダに動画が保存されています。

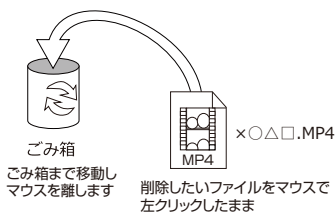
※PCで録画した動画を再生する場合は、SDカードから一度PCのハードディスクにコピーし再生を行ってください。SDカードから再生した場合、正常に再生できない場合があります。

撮影したデータをパソコンにコピーする場合は、下記の様に保存したい場所へ(この例ではドキュメントフォルダ)ドラッグしてコピーをしてください。

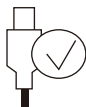


PC上で録画した動画を削除する場合は、該当のファイルをゴミ箱に入れて削除を行ってください。

※ゴミ箱にいれると、即削除されますのでご注意ください。



本製品をパソコンから取り外す際は、必ずタスクバーに表示されている(画面右下の時間表示の左側に表示されます)「ハードウェアの安全な取り外し」のアイコンをクリックし、メニューの指示に従い、ドライブを選択して取り出しの文字をクリックするか、「USB Device」の取り出しの文字をクリックしてください。



8. 製品仕様

サイズ	幅 135× 奥行 97× 高さ 67 (mm)
重量	263g (本体のみ、電池含まず)
電源	単三乾電池 × 4本または 8本 ※乾電池は付属致しませんので、別途ご用意下さい。
内容物	本体、USB ケーブル、巻きつけ用ストラップ、ネジ止め式スタンド、日本語説明書 ※SD カード、乾電池は付属致しませんので、別途ご用意下さい。
センサー	2 メガピクセル 1/4 CMOS センサー
レンズ	F=3.3 F/NO 2.4 FOV=70°
赤外線ライトについて	使用範囲：約 3 ~ 15m 角度：60° 搭載個数：27 個
モニタ	2.4 インチ (約 26 万色カラー)
対応メモリー	SD カード (~ 32GB)-class 10 以上推奨
撮影データ詳細	●写真 型式：JPEG 1M：(1920×1080) 2M：(1920×1080) 3M： (2688×1512) 5M：(2892×1944) 8M：(3648×2048) ●動画 形式：AVI 720P(1280×720)、WVGA(1280×720)、VGA (1280×720)
写真・連続撮影枚数	1 ~ 3 枚 (8M 設定の場合には最大 2 枚)
人感センサー	反応距離：最大 15m
撮影開始反応速度	センサーが検知してから約 1 秒後に撮影を開始します。
撮影インターバル	5 秒 ~ 60 分
動画撮影時間	1 ファイル：1 秒 ~ 60 秒または 3 分、5 分、10 分
録画動作種類	動画のみ / 静止画のみ / 動画 + 静止画 ※動画 + 静止画の場合は撮影開始時に静止画を 1 枚撮影します。
動作モード	動作検知撮影、タイムラプス撮影
対応言語	日本語・英語・中国語など 13ヶ国語
保護等級	IP54 ※防滴仕様となります。完全防水ではありませんので水濡れにはご注意ください
連続スタンバイ時間	3 ヶ月 (単三乾電池 × 4本) 6 ヶ月 (単三乾電池 × 8本) ※使用環境、撮影状況により異なります。
保証期間	1 年間

9. トラブルシューティング

■突然画面が真っ暗になった:

○スイッチをONにして動作がスタートすると5秒後に画面が暗くなります。動作中は液晶画面は表示されません。テストモードに戻すと再び液晶が表示されます。

○オートパワーオフ項目で時間が設定されていると指定時間で液晶画面がOFF(スリープ状態)になります。任意のボタンを押すと数秒後に再び液晶画面が表示されます。

○スイッチを入れても(どのモードにしても)画面が暗く何も映らない場合には、本体が誤動作(フリーズ状態)している可能性がありますので、一度電池を抜いて再度入れ直して下さい。それでも症状が回復しない場合には弊社サポートまでご連絡下さい。

■電源がオフにならない:

○USBから給電している場合にはスイッチはオフに出来ません。スイッチがオフの状態でもUSBケーブルを外しUSB給電が終了しても電源はオンのままの状態になります。一度テストモードなど他のモードを選択した後、電源スイッチをオフにしてください。

ご質問などが多い内容については、Q&A ページに解決方法が記載されている場合がございます。合わせてご確認下さい。

<http://www.thanko.jp/support/qa.html>

10. サポートのご案内

動作しない、お買い上げ時から問題が発生しているなどの場合は、ご連絡不要にて対応させていただきます。症状を記載したメモ、購入日が確認できる納品書やレシート、商品一式を弊社サポートセンターまでご送付下さい。（お届け日より1週間以内の場合は、初期不良として送料着払いにてご送付下さい。）

取り扱い説明書記載内容と実際の操作方法に違いがある場合、新しい新しいマニュアルを公開している場合がございます。
ダウンロードページをご確認下さい。

<http://www.thanko.jp/support/download.html>

ご質問などが多い内容については、Q&A ページに解決方法が記載されている場合がございます。合わせてご確認ください。

<http://www.thanko.jp/support/qa.html>

■メールでのお問い合わせ

お客様の御名前、商品名、お問い合わせ内容を記載し、次のアドレスまでご連絡下さい。

support@thanko.jp

サンコーカスタマサポート(修理品の送付先)

〒101-0021

東京都千代田区外神田4-9-8 神田石川ビル 4F

TEL : 03-3526-4328 FAX : 03-3526-4329

(月～金 10:00-12:00、13:00-18:00 土日祝日を除く)

